

すいせん



発行者 須崎協議会 文化厚生部
下田市須崎一七九番地
須崎漁民会館内
電話 0558(22)8056

題字: 梅田弥祐先生

協議会議員の新任挨拶

区長代理 森田 学

この度、区長代理を仰せつかりました6組・森田学(こけり臨海)です。私は須崎に生を構えて20数年になります。紺碧の海を中心に豊かで恵まれた自然の中で生活できることに、とても喜びを感じています。

しかし、また須崎の伝統・風習などは未知なことも多くあり、何事にも不慣れなことも多いかと思いますが、区民の皆様からの「意見・要望」を積極的に意見交換を交わし、区民の皆様へ適切な情報提供をしていきたいと思っております。微力ではありますが、2年間精一杯務めてさせていただきますので、よろしくお願い致します。

会計 二堀 綱幸

この度、協議会会計を務めさせていただきます。8組の二堀(二堀屋)です。以前は組長会の会計を務めました。今期は、区役の二員としての職務となり、組長会のようにはあまりありません。また現役で働いていますが、皆様にご指導いただき、しっかり管理し会計の職務を全うする所存です。2年間よろしくお願い致します。

観光経済部長

長友 靖尚

部員

本田 一弘

部員

山本 浩史

部員

鈴木 英行

今年度からのメンバーで観光経済部を担当するようになりました。よろしく

新年度の始まり

須崎区長

土屋 磯雄

2年続けての総会は書面決議でした。区民各位より貴重なご意見を賜り、誠実に解答致しましたがご理解下さい。また決議同意書は365件中305件の記名回収を頂きました。

◆議案第1号、令和2年度事業報告には1名が不決、同 決算報告には2名が不決。

◆議案第2号、令和3年度事業方針案には1名が不決、同 予算案には1名が不決。

◆議案第3号、3年4年度区長・監査委員には4名が不決、同 協議会・組長会には不決なし。

◆報告第2号、祭典日程には4人が不決、祭典に関する意見は、コロナの心配をする声を多数いただきました。なお子ども会の「御神輿」は、本年度は中止する報告が参りました。

これからの2年間の任期遂行について否決されたことを真摯に踏まえ、開かれた区政運営に独力して参ります。

4月に入り漁民会館横の公共トイレは古くなったため解体工事が済み、新しいバリアフリートイレは7月中旬に完成予定であります。外来客や釣り客、車椅子、高台にお住いの区民方々にも快適に利用していただけると思っております。

お願い致します。未だに終息の兆しが見えないコロナですが、観光業こそ感染の最前線です。夏の海の売店、駐車場、冬の水仙まつり、協議会役員・職員・バイトとご一緒にコロナ感染がない様、安全第一に心掛けてまいりたいと思っております。

文化厚生部長 森 豊春
部員 芹澤 治男
部員 土屋 信和

文化厚生部を前記3人で担当することになりました。コロナ禍の中で昨年は色々な行事が中止となりました。今年度も流動的な部分があるかと思いますが、区民の皆様へ、特にお年寄りや子供たちも楽しみ喜んでくれるようなものを企画して行きたいと考えております。

「女性の会」や「子ども会」など様々な団体の方々にも協力をお願いし運営したいと思っております。皆さんが助け合い、須崎を楽しく盛り上げて行きますよう。ご協力の程よろしくお願い致します。

土木建設部長 田中 千春
部員 土屋 洋人
部員 田中 速史

今期、協議会の土木建設部の部長を担任することになりました。なお前記3人で土木部を担当して参ります。何が出来るか分かりませんが、部員内は勿論のこと、協議会の皆さんと共に助け合い2年間努めていきます。

子ども広場の遊具補修の件

西ヶ岡子ども広場の遊具は十数年前に「スパーあおき」にあったものを譲り受け設置したものです。従って機具の劣化も表れ7年前には補修とペンキ塗りを行いました。この度フランクの破損、すべり台階段、雲梯等を溶接補修をします。砂場は芝生に覆われていますが、猫がフンをするので砂にしておりませんが、愛猫家は付近にエサ場や砂トイレを設置してあります。

区民の声には「猫の手術をして減らし

リサイクル置き場は同一場所になりますが市・区・業者と話し合いの結果、少し前側になりますので関係組の方はご承知ください。諸般の事情で建設が年度を越すことになりましたが、前年度協議会議員に衷心よりお礼申し上げます。

新年度役員の仕事始めとして各観光施設、協力費を貰っている業者、市長との面談、総務課には財産区、観光交流課には九十浜や海の家、産業振興課にはグリーンエリア協議会、爪木崎開発の件など各課長と協議しました。

本年第一回目の協議会定例会を開催し、観光部については、夏の対策、年間を通じての爪木崎駐車場の管理運営で唯一収入を頼る部門でありますので、その対策に取り組みよう審議しました。爪木崎再開発委員会の設置の献策をいたしました。

土木部については、組長に各組の要請事項の提出の依頼をお願い、バリアフリートイレの工事日程及び完成後の管理などを協議しました。

文化部については、旭洞院倉庫にあるC-1可搬ポンプの存在について、地元組の意見聴取のうえ可否を決定します。

虫コロリアースの配布、須崎合同会議、夏祭り催行の会議等の開催、旧須崎保育所存続委員会の設置など協議しました。

財産区議会も開催されますが、第一回目は組織議会であり審議項目はありません。両神社子会の子会の会費の集金もお願いしております。

絵画の御寄付について

須崎つむぎ荘・前理事長中野潤子様より寄贈がありました。題名「慈暁」作者・近藤弘明(大正13年生れ) 昔購入した時は8万円だったそうです。観音寺住職さん(民生委員)が譲り受け、中野さんの了解を得て須崎区漁民会館に寄贈されたものです。

財産区議員会議開催

4月28日(水) 新年度第一回財産区議員会議を漁民会館にて開催しました。

ご意見募集

の望問
ご意見、ご質問
身近な話題
「わが家の自慢」何でも結構です
何でも結構です
お寄せ下さい。

須崎協議会事務所

前年度は参入会の森好弘氏に組再編成会議を開催し組長会、女性の会、学識者等と協議しましたが結論できず委員長は「各組で近隣と話し合いの上、区に報告して下さい」との答申をしてあります。各組とも人材不足で困りと思っております。13組から再編の要望がありますが、その様にすることを希望します。

須崎だけの問題ではありませんが人口減、少子化が進み各地区でも深刻な様相を呈しています。本年は空き家調査をしてみたいと思っております。ご近所を見回しても一人の住んでいない家、空き家対策に取り組みなければ須崎の実態が判らないと思っております。人口の増加(移住者)や防災面での火事や台風時の対策など考えなければならぬと思っております。

ワーケーションもありますが幸い作家の友人で岡崎大五氏が下田で空き家バンクを設立しており、協力もしてくれそうです。協議会で議題に上げ取組みたいと思っております。

日々の生活の中で「ゆとり」と申しますが、文化祭では趣味の作品の発表の場、芸能祭では歌や踊りのお披露目の意味で実施したものです。コロナ禍で開催できるか分かりませんが御協力を願います。

文化と教養を「の」声に今の須崎の皆さんの「よすが」を残したいと思っております。須崎文集は作ったものです。

本年度も原稿の依頼をお願い致しますので御協力ください。

